

令和5年度外国人介護従事者指導担当職員向け研修 Q&A

質問	回答	回答者
<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の時間はどのようにとっていますか。 ・勉強会を行い、参加している外国人の方に内容が伝えられているかどうかの確認をどのようにしていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間内で15～16時に設定。勤務が決まった段階で勉強会メンバーが出勤している日で決めています。夜勤などもあるため、月によっては全員が合わないこともあり、その場合は全員そろわない日でも行っています。 ・勉強会は管理職クラスの職員が実施し介護職リーダーと定期的（月2回）に行う会議で確認しています。勉強会のテーマを相談することもあります。言葉の問題もあり内容が理解できていないことも度々見られていますが、伝わっていないことが分かれば、また勉強会に反映することになっています。 	<p>社会福祉法人至誠学舎立川 至誠特別養護老人ホーム 園長 鈴木篤</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れる国によって、国民性の違いがありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は気にしていましたが、受入れを開始して数年経過した現在は国民性というより個別の理解力や性格、意識などの違いが大きいため、結局日本人と変わらないと考えるようになりました。国民性でいえば日本人は細部も気にする傾向があります。 言葉の問題が一番大きいのですが、日本語の勉強を自分の時間も使ってするかどうかは本人次第で、最初は全然出来なくてもコツコツ勉強して成長する職員、勉強しないため時間が経っても変わらない職員など、差が徐々に現れます。介護に対して、学ぼうとする意欲も同様に個別に違いが出てきます。また外国人は信仰心をしっかり持っている方が多く、その面で配慮が必要な場合があります。 	<p>社会福祉法人至誠学舎立川 至誠特別養護老人ホーム 園長 鈴木篤</p>